

2022年3月 moodle スタートアップオンライン講習会

2. 基本操作

隅谷孝洋 <sumi@riise.hiroshima-u.ac.jp>
広島大学 情報メディア教育研究センター

- ▶ moodleの入り口
- ▶ ダッシュボードとコース
- ▶ コースとローカルアカウントの作り方
- ▶ コースの作成と運用
 - ✓ 連絡事項
 - ✓ セクション
 - ✓ 編集モード
 - ✓ 「活動」と「リソース」
 - ✓ ファイルを置く
 - ✓ ページを作る
 - ✓ 簡単な利用制限

メディアセンター



オンライン学習支援システム ポータル



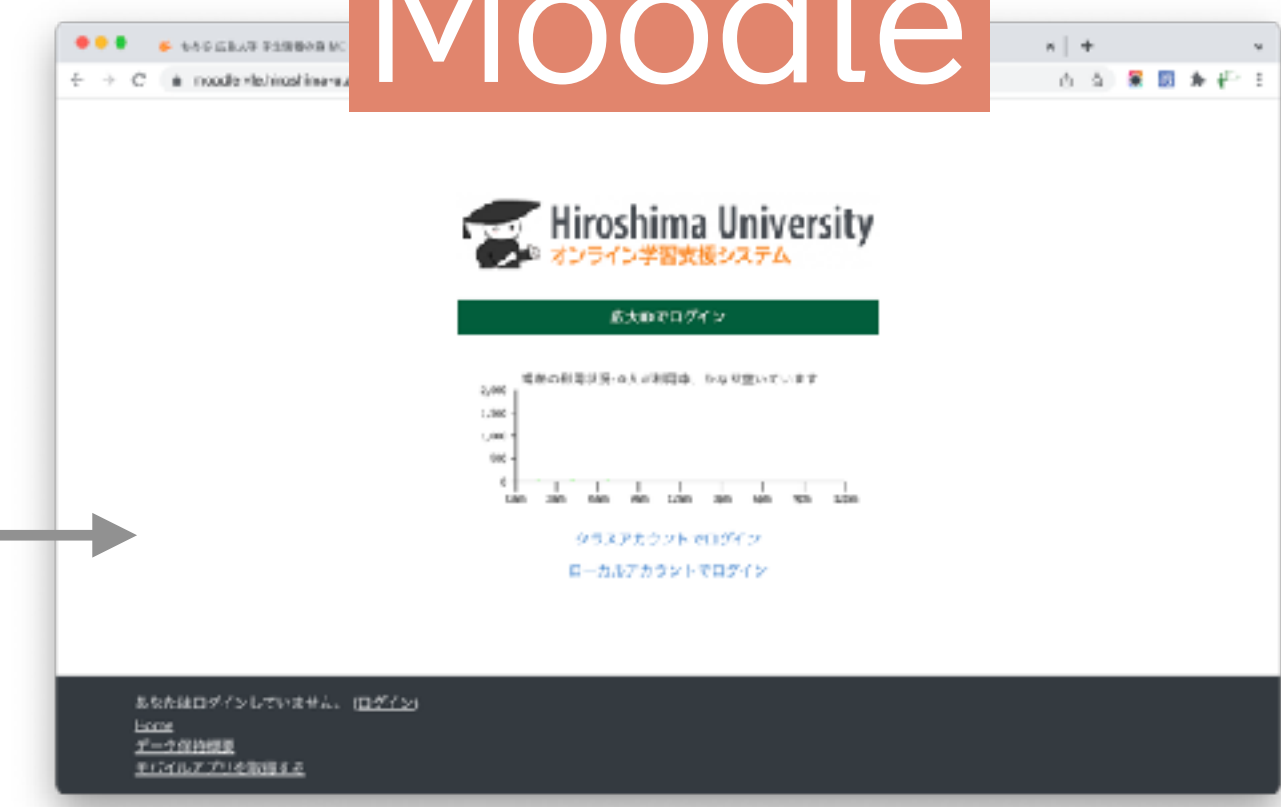
Bb9



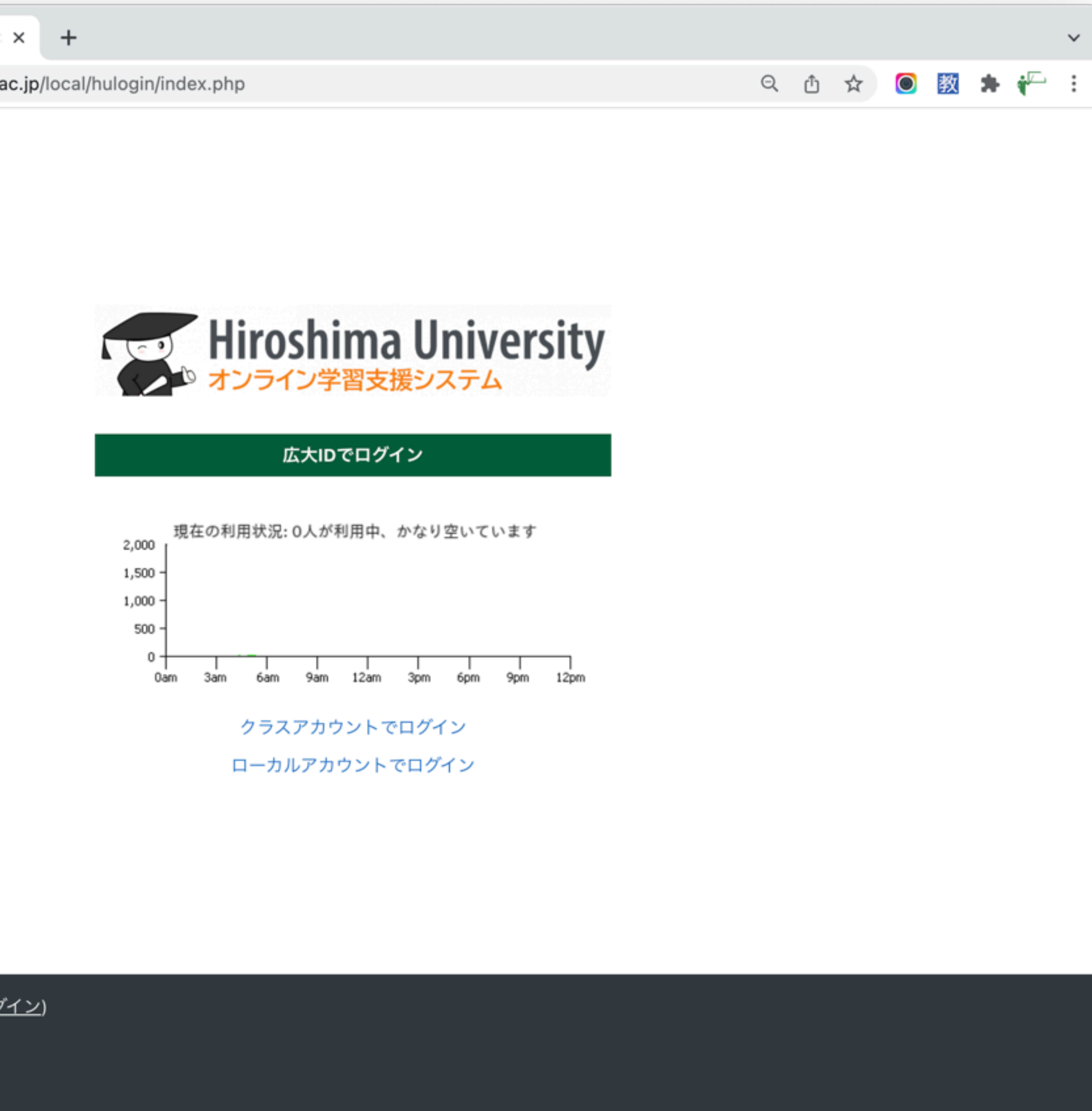
もみじ



Moodle



<https://moodle.vle.hiroshima-u.ac.jp>



▶ 広大ID

- ✓ 広大構成員のあかし
- ✓ 通常利用はこちら

▶ クラスアカウント

- ✓ メディアセンターで申請
- ✓ 主に講習会参加者用に年度内で利用

▶ ローカルアカウント

- ✓ 主にmoodleの動作確認用

	moodle	Bb9	m365*1	CLEVAS
広大ID	○	○		○
IMC個人アカウント			○	
クラスアカウント*2	○		○	
ローカルアカウント (moodle) *3	○			
ローカルアカウント (Bb9)		○		

*1 Teams, Stream, OneDrive など

*2 <https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/reg/imccount-class-guest/>

*3 <https://moodle.vle.hiroshima-u.ac.jp/local/humsys/staff/user/index.php>

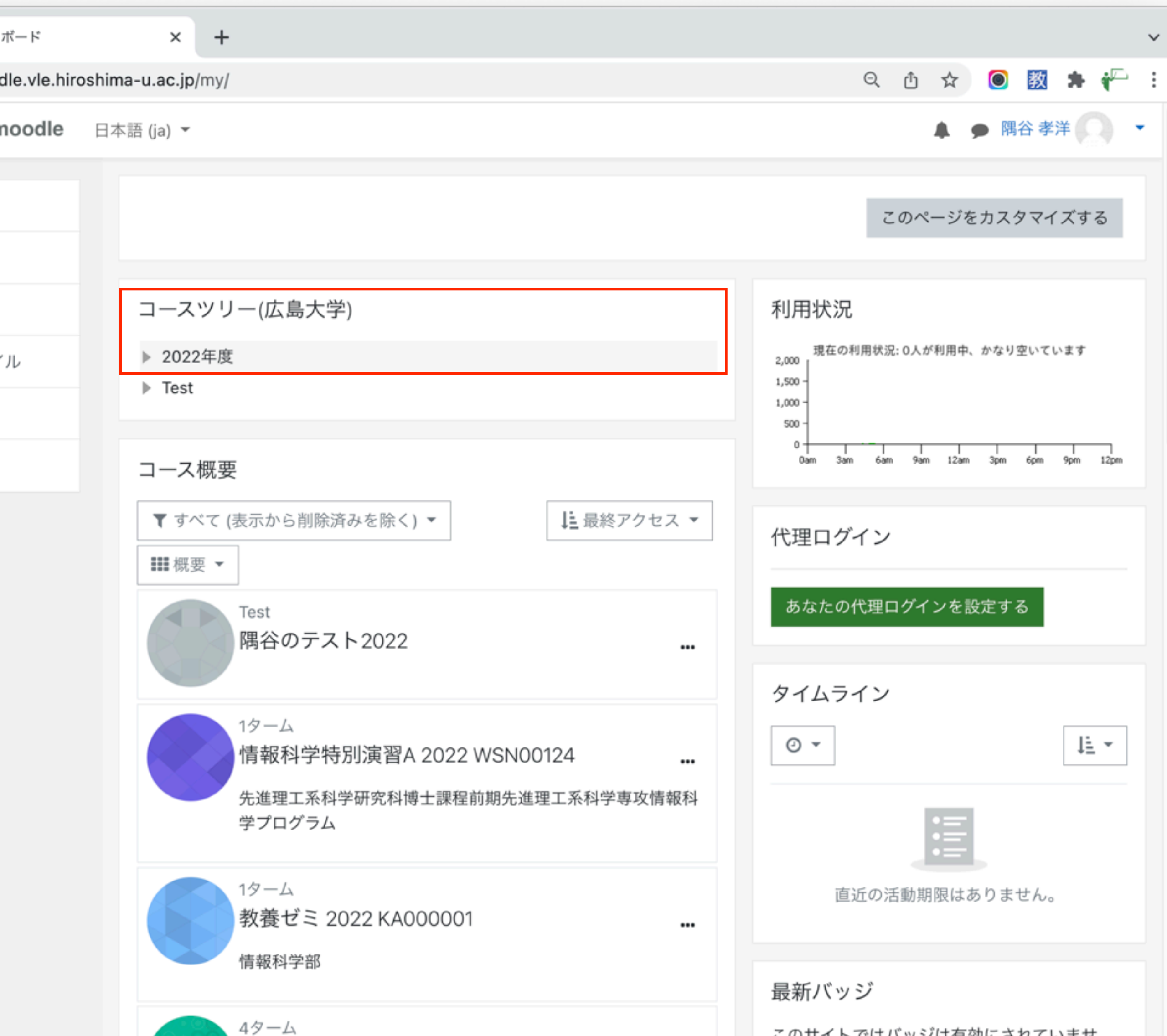
やってみましょう (1)

Moodleにログインする

- ▶ メディアセンターのホームページを開く

✓ <https://www.media.hiroshima-u.ac.jp>

- ▶ 「お知らせ」を確認
- ▶ 広大moodleを開く
- ▶ 「広大ID」でログイン



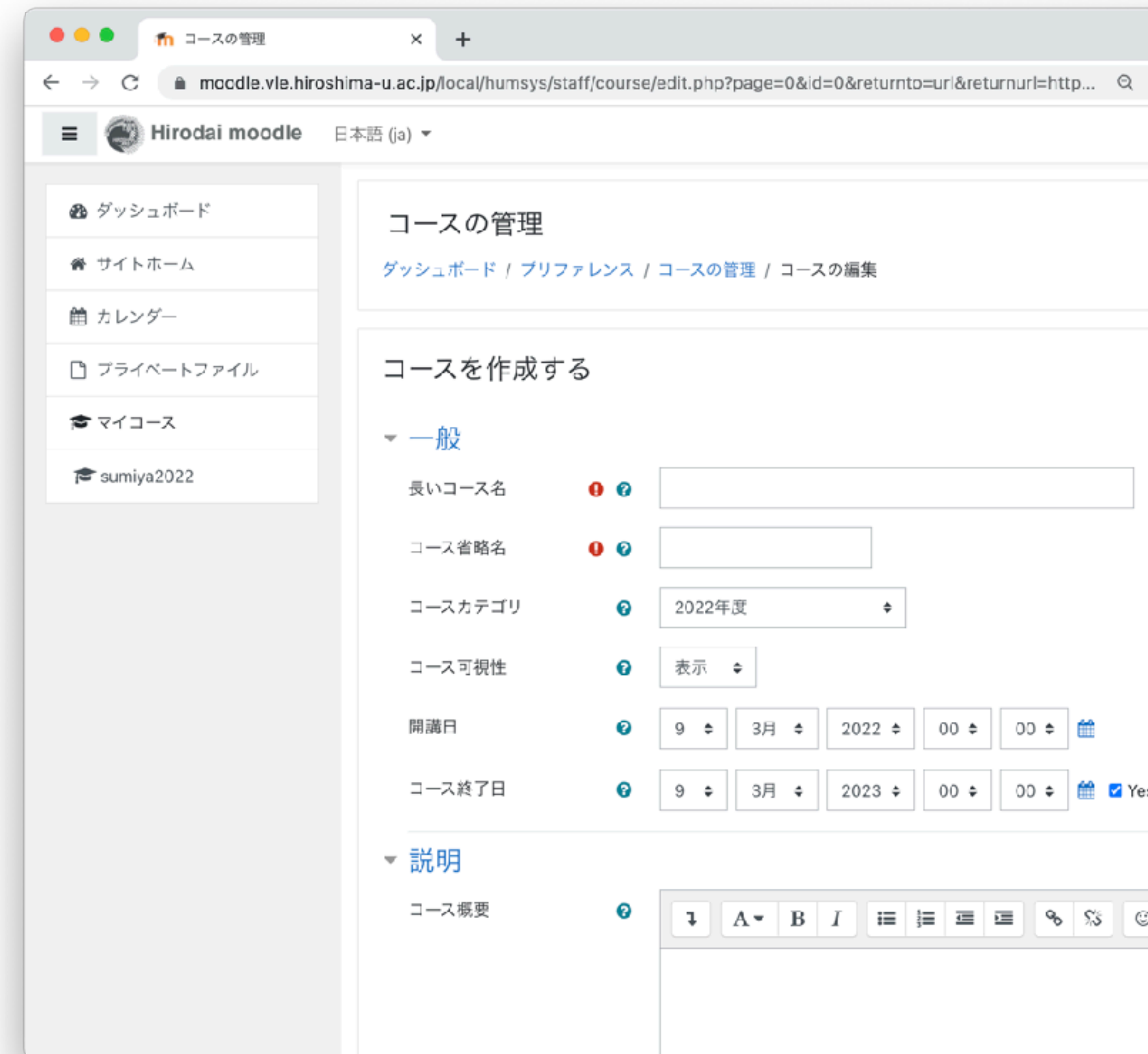
▶ もみじから自動作成

- ✓ 2022年度前期は専門科目だけ
- ✓ 教養はBb9に(今週中に作成予定)
- ✓ 開講時期で分類(コースツリー)
- ✓ お好みの表示(コース概要)

▶ その他のコース ⇒コース手動作成

- ✓ ひとつの授業を複数コースに、複数授業をひとつのコースに
- ✓ 授業以外のコース
- ✓ 練習・検証目的のコース

- ▶ [右上氏名 - プリファレンス - コース管理]
- ▶ 作成済みのコースが表示される
- ▶ 表の下に [コースを作成する]
 - ✓ 長いコース名: ダッシュボードにコース名として表示
 - ✓ コース省略名: コース使用中左上に表示
 - ✓ コースカテゴリ: とりあえず「Test」
 - ✓ コース可視性: 登録した学生に表示されるか
 - ✓ 開講日-コース終了日: 「進行中」などコースの状況に影響



やってみましょう (2)

練習用のコースを作る

▶ Moodleに広大IDでログインする

✓ <https://moodle.vle.hiroshima-u.ac.jp>

▶ [右上氏名 - プリファレンス - コース管理]

▶ 自分の持っているコースを確認

▶ [コースを作成する]

✓ 長いコース名、コース省略名は適当に

✓ コースカテゴリは「Test」で

✓ テンプレートは「8 Sections」を選ぶ

1. 講義情報のページからSSOリンク
2. 授業名・開講期など(初期設定のみ)
3. 担当者(主担当教員、副担当教員、世話教員)
4. 履修生

もみじの授業

Bb9コース

2021年度 第4ターム開講
「メディア概論I」

メディア概論I (2021 820...)

moodleコース

メディア概論I (2021 820...)

▶ 名簿確認

✓ [(該当コース) - 左メニュー - 参加者]

▶ 登録(二箇所あります)

✓ [(該当コース) - 左メニュー - 参加者 - ユーザを登録する]

✓ [画面右上氏名 - プリファレンス - コースの管理 - (該当コースの)学生登録]

主に学生の登録

▶ 学生以外のコースロール

1. 主担当教員

2. 副担当教員、世話教員、学生支援担当職員、TA

1 - 「コースの削除」

3. TA(作成補助)

3 - 「学生データ、提出物などへのアクセス」

✓ [(該当コース) - 左メニュー - 参加者 - ユーザを登録する] のリストで設定

テンプレートを適用すると「すべてやり直し」になるので注意！

The screenshot shows a Moodle course creation page for 'sumiya2022'. The main heading is '新しいコースへようこそ' (Welcome to the new course). Below it, there is a section titled 'コーステンプレート' (Course Template) with four options:

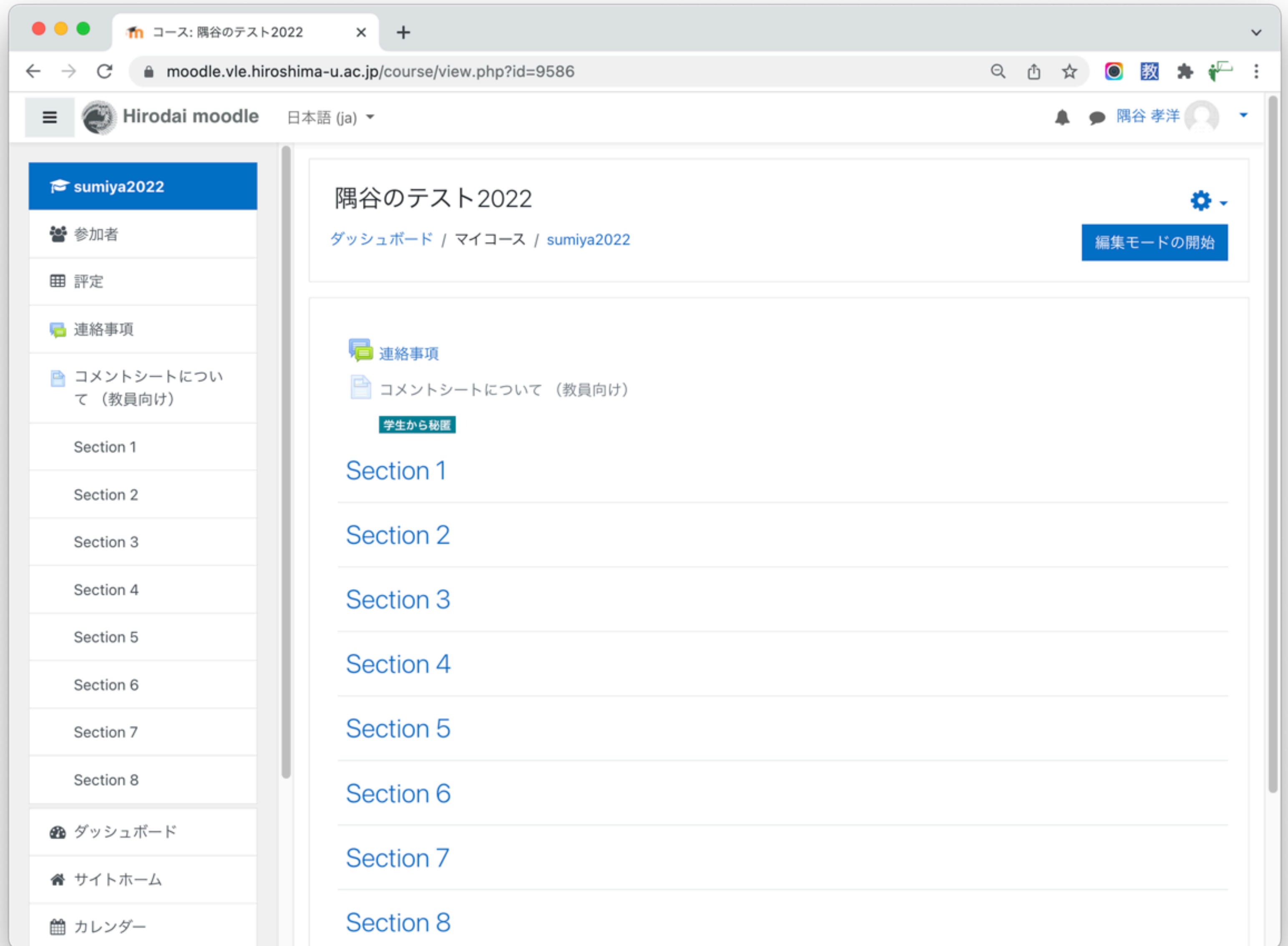
- 8 sections:** 8つのセクションからなる授業用コーステンプレートです。各セクションにコメントシートを置いています。ターム制授業で2コマ連続で実施するものを想定しています。 (This template uses 8 sections and includes comment sheets for term-based classes with 2 consecutive classes per term.)
- 15 sections:** 15のセクションからなる授業用コーステンプレートです。各セクションにコメントシートを置いています。ターム制授業で週2日実施するもの、セメスター制授業を想定しています。 (This template uses 15 sections and includes comment sheets for term-based classes with 2 classes per week or semester-based classes.)
- No sections:** 授業用クラスですが、セクションを設置していません。コメントシートを15個用意しています。 (This is a class template without sections, but it includes 15 comment sheets.)
- General:** 連絡事項だけがある白紙のコースです。授業以外にもどうぞ。 (This is a blank course template with only contact information, suitable for non-classroom use.)

Each option has a blue button labeled 'このテンプレートを使用する' (Use this template). A red arrow points from the '8 sections' button to a confirmation dialog on the right.

The confirmation dialog is titled '確認' (Confirmation) and contains the text '8 sections' and 'このテンプレートを使用しますか?' (Do you want to use this template?). At the bottom, there are two buttons: 'インポート' (Import) and 'キャンセル' (Cancel).

「インポート」でコース内のすべてのコンテンツがリセットされます

- ▶ 連絡事項
- ▶ セクション
- ▶ 編集モード
- ▶ 「活動」と「リソース」
- ▶ ファイルを置く
- ▶ ページを作る
- ▶ 簡単な利用制限



▶ 学生ビューがありません

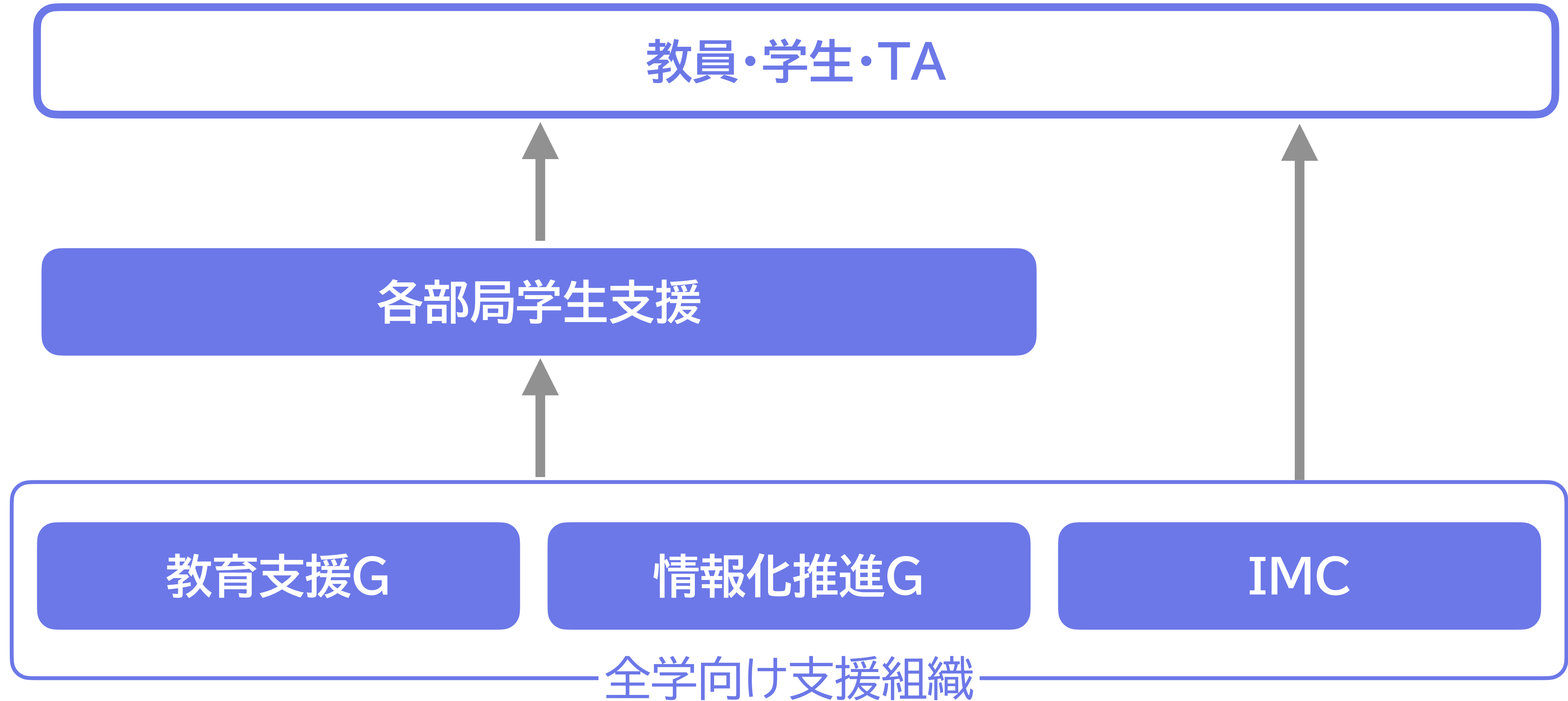
- ✓ 必要に応じてローカルアカウントを作成・コースに登録を

▶ コース内のファイルをまとめて管理する機能がありません

- ✓ 個別の項目にファイルも含まれています

▶ 利用制限(日付制限など)をつけた場合のふるまい

- ✓ 「表示・非表示(秘匿)」→項目自体見えない
- ✓ 「利用制限」→制限にかかる場合、項目自体は見えるものの開けない。制限内容が表示される
- ✓ Bb9の公開条件→条件を満たさない場合は項目自体見えない。条件が学生に表示されることはない
- ✓ 「利用制限」をBb9の公開条件と同じにすることはできる



授業支援システムの使い方・トラブル: <https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/helpdesk>

(内線: 東広島4679/IMC eラーニング支援室)